**（申請書様式1）**

記入要領、記入例（青字）は削除して提出ください

A4・30枚以内（厳守）にて、**ポイントをおさえ評価者が読みやすいように作成すること**。フォントはMS P明朝、サイズは10.5とし、行間は固定値18とすること。また、審査の過程において資料の追加提出等を求めることがあります。なお、共同申請の場合は、1大学増える毎にA4・4枚の追加を可とします。

提出時には申請書のファイル名を、「（令和7年度）申請書様式1\_○○大学\_SPRING.pdf」とすること。

**次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING） 申請書**

○○○○年○月○日提出

**基本情報**

|  |  |
| --- | --- |
| 博士後期課程学生支援  プロジェクトの題目 | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
|  |  |
| 申請大学の情報 |  |
| 機関名 | ○○法人　○○大学 |
| 事業統括 | － |
| 氏名 | ○○　○○ |
| 所属部局・部署 | ○○○○ |
| 職名 | ○○○○ |
| 住所 | 〒○○○-○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 電話番号 | ○○○○○○○○ |
| メールアドレス | ○○○○○○○○ |
| 研究倫理受講確認番号 | eAPRINダイジェスト版の場合は数字7桁+ARD  eAPRIN指定単元の場合は、英語＋数字10桁  大学独自の研修を受講した場合はその番号 |
|  |  |
| 共同申請大学の情報 |  |
| 機関名 | ○○法人　○○大学 |
| 事業統括 | － |
| 氏名 | ○○　○○ |
| 所属部局・部署 | ○○○○ |
| 職名 | ○○○○ |
| 住所 | 〒○○○-○○○○　○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 電話番号 | ○○○○○○○○ |
| メールアドレス | ○○○○○○○○ |
| 研究倫理受講確認番号 |  |

※1 単独申請の場合は共同申請大学の情報を削除してください。3大学以上の場合は同体裁で追記ください。

※2 共同申請の場合には、各大学に事業統括を１名ずつ置いた上で、主幹大学の責任者を主幹事業統括とします。

**１．ビジョンと現状**

**１－１．　ビジョン（10年後のありたい姿）**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※1 以下に留意の上、10年後のありたい姿を記載ください（１頁以内）。適宜、図や表を活用ください。

・我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志ある博士後期課程学生の育成や増加に寄与

・博士人材が幅広く活躍するための多様なキャリアパスを整備

・社会のニーズの変化を踏まえた戦略的な変革が推進可能な博士課程教育システムを整備

※2 博士後期課程学生の大学独自財源による支援（自走化）も含めた将来展望や検討状況を記載ください。

10年後の目標値

|  |  |
| --- | --- |
| 博士後期課程の入学者数 | ○○○ |
| 博士後期課程修了時の就職率（％） | ○○○ |

※１ 就職者の定義については、3ページの「注３」を参照ください。

※2　就職率は、「卒業者に占める就職者の割合」と定義します。算出の際の分母は3ページの表と同様に、博士後期課程修了者数としてください。以下、就職率についてはすべて同様です。

**１－２．　博士後期課程の現状・これまでの実績**

※1 青色のセル：各年度の数字としてください。

橙色のセル：学校基本調査で回答した数字に加え、各年度秋季入学生の数字も含めてください（入学者については、各年度秋季入学後に退学・除籍した者も含めてください）。

桃色のセル：学校基本調査で回答した数字に加え、2024年10月1日入学生予定者の数字も含めてください。

緑色のセル：学校基本調査で回答した数字としてください。

紫色のセル：各年度5月1日時点の数字としてください。

灰色のセル：入力不要です。

表の形式は変えないでください。

※2 数字（半角）を入力後、表全体を選択した状態で「F9」押して更新ください。

なお、該当なしの場合は必ず0と入力ください。

※3 共同申請の場合は、大学毎に表を設けて記載ください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 平均 |
| 入学定員 (A) | ― |  |  |  |  |  |  |
| 志願者数 (B) | ― |  |  |  |  |  |  |
| （B）のうち自学修士学生 | ― |  |  |  |  |  |  |
| （B）のうち女性 | ― |  |  |  |  |  |  |
| （B）のうち留学生 | ― |  |  |  |  |  |  |
| 入学者 (C) | ― |  |  |  |  |  |  |
| （C）のうち自学修士学生 | ― |  |  |  |  |  |  |
| （C）のうち女性 | ― |  |  |  |  |  |  |
| （C）のうち留学生 | ― |  |  |  |  |  |  |
| 志願者倍率 (=B/A) | ― | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 入学定員充足率 (=C/A) | ― | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0% |
| 博士後期課程  全学年在籍学生数 (D) | ― |  |  |  |  |  |  |
| （D）のうち標準修業年限  超過者数 |  |  |  |  |  |  |  |
| （D）のうち国費留学生数 |  |  |  |  |  |  |  |
| （D）のうち特別研究員採用学生数 (E)注１ | ― |  |  |  |  |  |  |
| 特別研究員採用率(=E/D) | ― | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0% |
| 博士後期課程修了者数 (F)注２ |  |  |  |  |  | ― |  |
| 就職者数 (G) 注３ |  |  |  |  |  | ― |  |
| 就職率 (=G/F) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ― | 0.0% |
| 支援対象学生数 (H) 注４ | ― |  |  |  |  |  |  |
| （H）のうち留学生注５ | ― |  |  |  |  |  |  |
| （H）のうち社会人注６ | ― |  |  |  |  |  |  |

※4 計画書作成時には、関連する定量的な目標を記載いただく予定です。予め、ご承知置きください。

（以下注釈は削除不可）

注１　「特別研究員採用学生数」には、その年度に新規採択された人数のみではなく、継続分も含めてください。また、2024年度については、当年度中に採用決定となる採用内定者も含めてください。

注２　「博士課程修了者数」には、学校基本調査の「卒業者数」を記載してください。

注３　就職者：自営業主等、無期雇用労働者、雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の有期雇用労働者及び進学者のうち就職している者を含む。

<https://www.mext.go.jp/content/20230823-mxt_chousa01-000031377_001.pdf>の8ページを参照。

注４　支援対象学生数：博士後期課程全学年在籍学生数から下記の者を除いた人数

・独立行政法人日本学術振興会の特別研究員

・生活費に係る十分な水準（240万円／年）の奨学金を得ている学生（貸与型は除く）

・国費留学生（国費外国人留学生制度において、日本政府から奨学金を支給されている留学生をいう）、または、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生

・標準修業年限超過者

・休学中の者

※「所属する大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準（240万円／年）で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる学生」の把握は困難のため、公募要領「2.7\_他事業との重複」の記載に拘わらず、本実績表においては支援対象学生の除外条件から除きます。

注５　注４の除外条件のいずれかに該当する留学生を除いた留学生数を記載いただく形です。

注６　注４の除外条件のいずれかに該当する社会人を除いた社会人数を記載いただく形です。なお、「社会人」とは、（１）職に就いている者（給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者）、（２）給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者、（３）主婦・主夫をいいます。

【現状・これまでの実績についての補足】

※ 3ページにて作成いただいた表について、もし補足があれば記載ください。

何もない場合は、「特になし。」と記載ください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

【進路詳細の把握方法】  
※ 全博士後期課程学生・選抜学生の進路の詳細については、報告書等に記載いただく予定です。

把握の方法について簡潔に記載してください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**２．目標と計画**

**２－１．　事業統括の経歴**

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 現在の業務内容 |  |
| 学歴 |  |
| 職歴 | 海外機関での勤務経験がある場合には、必ず記載してください。 |
| 所属学会 |  |
| 社会活動 |  |
| 人材育成、産学連携、ベンチャー支援、キャリアパス支援の実績・有する産学官ネットワーク等 | 多様なキャリアパスの形成に向けた支援の提供に際して活用できるような、国内外の産業界を含めた外部の組織・機関等とのネットワークについて記載してください。 |
| 国際共同研究の実績 |  |
| 経営層（大学本部）から委譲された事業統括の権限 |  |

※1 事業統括1名につき1頁以内で記載してください（共同申請の場合は、同体裁で追記ください）。

※2 採択後の事業統括者の変更は、次世代研究者挑戦的研究プログラム委員会にてその妥当性を評価することとなりますので予めご承知おきください。

**２－２.　達成すべき目標**

**２－２－１．　目標（5年後（FY2029）に達成すべきプロジェクトの目標（全体））**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※ 「１－１．　ビジョン（10年後のありたい姿）」に向け、5年後（FY2029）に本プロジェクトで達成すべき目標を400字程度で説明ください。その際、問題（目標と現状の間のギャップ）を踏まえて目標を設定してください。

5年後の目標値

|  |  |
| --- | --- |
| 選抜学生の博士課程修了時の就職率（％） | ○○○ |

**２－２－２．　目標（１０年後（FY2034）に達成すべきプロジェクトの目標（全体））**

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※ 「１－１．　ビジョン（10年後のありたい姿）」に向け、10年後（FY2034）に本プロジェクトで達成すべき目標を200字程度で説明ください。その際、問題（目標と現状の間のギャップ）を踏まえて目標を設定してください。

10年後の目標値

|  |  |
| --- | --- |
| 選抜学生の博士課程修了時の就職率（％） | ○○○ |

**２－３．　プロジェクト**

**２－３－１．　実施計画概要（キャリア開発・育成コンテンツのみ抜粋）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **＜前期＞** | FY2025 | FY2026 | FY2027 | FY2028 | FY2029 |
| **海外留学・海外派遣研修の企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
| 実施項目名②：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
| **インターンシップの企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **キャリアパス開発に関する企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **その他（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **大学の取組（今後の予定（SPRING事業以外））（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **＜後期＞** | FY2030 | FY2031 | FY2032 | FY2033 | FY2034 |
| **海外留学・海外派遣研修の企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **インターンシップの企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **キャリアパス開発に関する企画・実施（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **その他（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| **大学の取組（今後の予定（SPRING事業以外））（研究目的を除く）** | | | | | |
| 実施項目名①：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※1 10年度までの計画を、前期と後期の5年度ずつに分けて記載ください。

※2 後述の２－３－２や２－４の「キャリア開発・育成コンテンツ」に係る実施内容について、実施項目名を対応の上、具体的なスケジュール（企画・検討、実施、フィードバック等）を記載ください。

※3 実施予定がない場合、実施項目名①には「なし」と記載し、実施項目名②は削除ください。また、空欄の行は削除ください。

※4 大学の取組（今後の予定（SPRING事業以外））（研究目的を除く）とは、SPRINGには含まれない大学独自の取組を記載いただく想定です。授業料免除、独自奨学金といった取組についても記載いただけます。

※5 必要に応じて行は適宜追加ください。

※6 本表は、行間固定値12で構いません。

**２－３－２．　実施計画**

※1 SPRINGの取組を全学に波及させ教育体制を整備・充実させる計画やアイデアがあれば、各実施内容に含めてください。

**①前期（FY2025～FY2029）**

|  |  |
| --- | --- |
| **研究奨励費の支援** | |
| 目標 | （記載不要） |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | （記載不要） |
| 実施内容① | 200字程度で記載ください。  後述２－３－３の枠数と枠数を設定した根拠・理由についても必ず説明ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
|  |  |
| **研究費の支援** | |
| 目標 | 研究費の支援を以て何を成し遂げたいのか、２－２－１で記載した目標に対する小目標を記載ください（200字程度）。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 200字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 200字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（海外留学・海外派遣研修の企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | 海外留学・海外派遣研修の企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－１で記載した目標に対する小目標を記載ください（200字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。  ※ （研究目的を除く）：ここでいう「研究目的」は専ら学生個人の研究を目的とするものを意図しており、その目的での海外留学・海外派遣を企画している場合は、「研究費の支援」に記載してください。また、研究目的とキャリア開発・育成コンテンツのどちらにも該当する場合は、実態に即していずれかに記載してください。なお、留学・海外派遣について、期中で希望者等への追加配賦として実施する場合は、原則、研究費の支援として分類してください。以下の項目についても同様です。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 200字程度で記載ください。 |
| 実施内容①（問題を解決するためにやるべきこと） | 200字程度で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（学生へのアンケート調査、海外留学及び海外派遣研修に係るプログラム参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラシュアップしていく予定なのかを項目に即して箇条書きで記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（600字程度）。  ＜社会ニーズの把握方法＞  ・  ＜学生ニーズの把握方法＞  ・  ＜評価指標＞  ・  ＜ブラシュアップの方法＞  ・  ・  ・  ＜参加人数（各年度の目安）＞  ・例：選抜学生○人／○人　（必修）  ＜参画を促すための工夫＞  ・ |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
| 実施内容②（問題を解決するためにやるべきこと） | 200字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。  実施内容が１つのみの場合は、②の行は削除ください。 |
| 実施項目名② | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間② | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化② | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（学生へのアンケート調査、海外留学及び海外派遣研修に係るプログラム参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラシュアップしていく予定なのかを項目に即して箇条書きで記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（600字程度）。  ＜社会ニーズの把握方法＞  ・  ＜学生ニーズの把握方法＞  ・  ＜評価指標＞  ・  ＜ブラシュアップの方法＞  ・  ・  ・  ＜参加人数（各年度の目安）＞  ・例：選抜学生○人／○人　（必修）  ＜参画を促すための工夫＞  ・ |
| 実績② | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（インターンシップの企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | インターンシップの企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－１で記載した目標に対する小目標を記載ください（200字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。  ※ インターンシップについては、ジョブ型研究インターンシップ事業のみに限るものではありません。大学で独自に実施するインターンシップについても記載をお願いします。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 200字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 200字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、インターンシップ参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラシュアップしていく予定なのかを項目に即して箇条書きで記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（600字程度）。＜社会ニーズの把握方法＞  ・  ＜学生ニーズの把握方法＞  ・  ＜評価指標＞  ・  ＜ブラシュアップの方法＞  ・  ・  ・  ＜参加人数（各年度の目安）＞  ・例：選抜学生○人／○人　（必修）  ＜参画を促すための工夫＞  ・ |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－１で記載した目標に対する小目標を記載ください（200字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 200字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 200字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、イベント参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラシュアップしていく予定なのかを項目に即して箇条書きで記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（600字程度）。  ＜社会ニーズの把握方法＞  ・  ＜学生ニーズの把握方法＞  ・  ＜評価指標＞  ・  ＜ブラシュアップの方法＞  ・  ・  ・  ＜参加人数（各年度の目安）＞  ・例：選抜学生○人／○人　（必修）  ＜参画を促すための工夫＞  ・ |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（キャリアパス開発に関する企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | キャリアパス開発に関する企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－１で記載した目標に対する小目標を記載ください（200字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 200字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 200字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、イベント参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラシュアップしていく予定なのかを項目に即して箇条書きで記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（600字程度）。  ＜社会ニーズの把握方法＞  ・  ＜学生ニーズの把握方法＞  ・  ＜評価指標＞  ・  ＜ブラシュアップの方法＞  ・  ・  ・  ＜参加人数（各年度の目安）＞  ・例：選抜学生○人／○人　（必修）  ＜参画を促すための工夫＞  ・ |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（その他（研究目的を除く））** | |
| 目標 | その他（4つの項目に当てはまらない内容）について何を成し遂げたいのか、２－２－１で記載した目標に対する小目標を記載ください（200字程度）。予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 200字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 200字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、イベント参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラシュアップしていく予定なのかを項目に即して箇条書きで記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（600字程度）。  ＜社会ニーズの把握方法＞  ・  ＜学生ニーズの把握方法＞  ・  ＜評価指標＞  ・  ＜ブラシュアップの方法＞  ・  ・  ・  ＜参加人数（各年度の目安）＞  ・例：選抜学生○人／○人　（必修）  ＜参画を促すための工夫＞  ・ |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **大学事務** | |
| 大学事務費の用途 | 200字程度で記載ください。 |

※ 計画書作成時には、「本事業に係る大学事務局の人件費総額」及び「本大学事務費で人件費をいくら捻出予定なのか」について情報いただく可能性がありますので、予めご承知置きください。

**②後期（FY2030～FY2034）**

|  |  |
| --- | --- |
| **研究奨励費の支援** | |
| 目標 | （記載不要） |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | （記載不要） |
| 実施内容① | 100字程度で記載ください。  後述２－３－３の枠数と枠数を設定した根拠・理由についても必ず説明ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
|  |  |
| **研究費の支援** | |
| 目標 | 研究費の支援を以て何を成し遂げたいのか、２－２－２で記載した目標に対する小目標を記載ください（100字程度）。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 100字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 100字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（海外留学・海外派遣研修の企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | 海外留学・海外派遣研修の企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－２で記載した目標に対する小目標を記載ください（100字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 100字程度で記載ください。 |
| 実施内容①（問題を解決するためにやるべきこと） | 100字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（学生へのアンケート調査、海外留学及び海外派遣研修に係るプログラム参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラッシュアップしていく予定なのかを記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（200字程度）。 |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。  ※ 実績について、「①前期（FY2025～FY2029）」の記載と重複する場合は「前期と同様」と記載してください。以下同様です。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（インターンシップの企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | インターンシップの企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－２で記載した目標に対する小目標を記載ください（100字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 100字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 100字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、インターンシップ参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラッシュアップしていく予定なのかを記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（200字程度）。 |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－２で記載した目標に対する小目標を記載ください（100字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 100字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 100字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、イベント参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラッシュアップしていく予定なのかを記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（200字程度）。 |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（キャリアパス開発に関する企画・実施（研究目的を除く））** | |
| 目標 | キャリアパス開発に関する企画・実施をすることで何を成し遂げたいのか、２－２－２で記載した目標に対する小目標を記載ください（100字程度）。本企画・実施を予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 100字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 100字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、イベント参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラッシュアップしていく予定なのかを記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（200字程度）。 |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツ（その他（研究目的を除く））** | |
| 目標 | その他（4つの項目に当てはまらない内容）について何を成し遂げたいのか、２－２－２で記載した目標に対する小目標を記載ください（100字程度）。予定していない場合、全行「なし」と記載ください。 |
| 問題  （目標と現状のギャップ） | 100字程度で記載ください。 |
| 実施内容①  （問題を解決するためにやるべきこと） | 100字程度で記載ください。  実施内容が複数ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。 |
| 実施項目名① | 実施内容を表す項目名を簡潔に記載ください。２－３－１の実施項目名と対応させてください。 |
| 実施期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 最適化① | 提案いただいたキャリア開発・育成コンテンツについて、（企業へのヒアリング、学生へのアンケート調査、イベント参加者数のモニタリング等）社会や学生のニーズをどのように把握し、どのような指標に基づき評価しブラッシュアップしていく予定なのかを記載ください。また、学生にどの程度の参加（人数・必修or任意等）を求めるのか、学生の参画を促すための工夫についても記載ください（200字程度）。 |
| 実績① | すでにSPRING・フェローシップ事業またはこれに類する取組を実施している大学であって、本内容を実施している場合は、その実績（継続性や進展）及び自己評価について簡潔に説明ください（200字程度）。その他の場合は、「実績なし」と記載ください。 |
|  |  |
| **大学事務** | |
| 大学事務費の用途 | 100字程度で記載ください。 |

**２－３－３．　予算計画概要**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | FY2025 | FY2026 | FY2027 | FY2028 | FY2029 | 備考 |
| 単価 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 上限2,900千円 |
| 選抜学生枠数 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | 内数は目安 |
| うちD1:○枠 | うちD1:○枠 | うちD1:○枠 | うちD1:○枠 | うちD1:○枠 |
| うちD2:○枠 | うちD2:○枠 | うちD2:○枠 | うちD2:○枠 | うちD2:○枠 |
| うちD3:○枠 | うちD3:○枠 | うちD3:○枠 | うちD3:○枠 | うちD3:○枠 |
| うちD4:○枠 | うちD4:○枠 | うちD4:○枠 | うちD4:○枠 | うちD4:○枠 |
| うち留学生○枠 | うち留学生○枠 | うち留学生○枠 | うち留学生○枠 | うち留学生○枠 |
| 年度上限額合計 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 単価×枠数 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | FY2030 | FY2031 | FY2032 | FY2033 | FY2034 | 備考 |
| 単価 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 上限2,900千円 |
| 選抜学生枠数 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | ○枠 | 内数は目安 |
| うち留学生○枠 | うち留学生○枠 | うち留学生○枠 | うち留学生○枠 | うち留学生○枠 |
| 年度上限額合計 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 単価×枠数 |

※1 うち数について、選抜学生のうち、それぞれ（D1～D4、留学生）にどの程度の枠数を割り振る計画かを記載ください。D1の留学生が4名という計画であれば、「うちD1」と「うち留学生」の両方に4を計上することになります。

※2 留学生の記載について、留学生枠の確保が必須であるという意図ではなく、何名程度を想定されているのかの把握のために記載いただくものです。留学生の取り扱いについては公募要領2ページに記載のとおり、いかにして「我が国の科学技術・イノベーション」に貢献するのかを考慮の上、記載してください。

**２－３－４．　予算計画**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 予算費目 | FY2025 | FY2026 | FY2027 | FY2028 | FY2029 | 備考 |
| ①研究奨励費（生活費相当額） | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | 単価×枠数（学生によって金額を変える場合は平均単価を記載） |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期初配分合計 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期中追加配分（可能性あれば） |
| ②研究費 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | 単価×枠数（学生によって金額を変える場合は平均単価を記載） |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期初配分合計 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期中追加配分 |
| ③キャリア開発・育成コンテンツ費 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 海外留学・海外派遣研修の企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | インターンシップの企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | キャリアパス開発に関する企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | その他（上の4項目でない項目。研究目的を除く） |
| ④大学事務費 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ・本事業のために用いる経費であって、上記①～③のいずれにも該当しないもの（例：事務局職員の人件費、他）  ・支援費総額の3％以下 |
| **合計** | **○千円** | **○千円** | **○千円** | **○千円** | **○千円** | **2－3－3の年度上限額合計と一致すること** |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 予算費目 | FY2030 | FY2031 | FY2032 | FY2033 | FY2034 | 備考 |
| ①研究奨励費（生活費相当額） | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | 単価×枠数（学生によって金額を変える場合は平均単価を記載） |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期初配分合計 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期中追加配分（可能性あれば） |
| ②研究費 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | ○千円×○枠 | 単価×枠数（学生によって金額を変える場合は平均単価を記載） |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期初配分合計 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 期中追加配分 |
| ③キャリア開発・育成コンテンツ費 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | 海外留学・海外派遣研修の企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | インターンシップの企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | トランスファラブルスキルの習得に関する企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | キャリアパス開発に関する企画・実施（研究目的を除く）に係る費用 |
| ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | その他（上の4項目でない項目。研究目的を除く） |
| ④大学事務費 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ○千円 | ・本事業のために用いる経費であって、上記①～③のいずれにも該当しないもの（例：事務局職員の人件費、他）  ・支援費総額の3％以下 |
| **合計** | **○千円** | **○千円** | **○千円** | **○千円** | **○千円** | **2－3－3の年度上限額合計と一致すること** |

**実施予算計画の考え方：**

※ SPRINGでは人数ではなく、枠（レーン）という考え方を採用しています。基本は、1枠＝1名の割り当てですが、秋卒業、秋入学の2名で、1枠を按分いただく運用等も可能です。

※ 予算合計は、助成額単価（上限2,900千円／枠・年度）×枠数を上限とします。

※ 研究奨励費と研究費の単価の合計は、2,200千円／枠・年度以上としてください。

**研究奨励費（生活費相当額）：**

※ 単価：1枠に配分する金額を記載ください。単価は1,800千円～2,400千円／枠・年度となります。

※ 半年のみ支援（秋卒業で後期の補充者なし、または、秋入学で上期の支援者なし等）の枠についても、

1枠分計上ください。残金は期末に返還いただく運用です。

※ 期中追加配分：特定の学生に期中で追加配分する場合の総額を記載ください。

**研究費：**

※ 単価：1枠に配分する金額を記載ください。0円／枠・年度は不可です。

※ 期中追加配分：特定の学生に期中で追加配分する場合の総額を記載ください。

**２－４．　大学の取組（これまでの実績と今後の予定（本申請「２－３－２」に記載した内容を除く））**

|  |  |
| --- | --- |
| **キャリア開発・育成コンテンツについて、これまでの実績（研究目的除く）** | |
| 実施項目名① | 例）JST\_次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）  これまでの実績がない場合は、全行「なし」と記載ください。  ※ 本欄には、SPRINGやフェローシップ事業を含む大学でこれまで実施した取組について、特に優れた取組を記載してください。この欄は本申請「２－３－２」と重複しても問題ございません。 |
| 期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 内容① | 具体的内容を記載ください（200字程度）。 |
| 実績① | 具体的な実績を記載ください（200字程度）。 |
| 自己評価① | 実績に対する貴学での自己評価（評価指標に基づく評価結果）を記載ください（200字程度）。また、大学の博士課程教育に係る制度や体制等をどのように改善できたのかを記載ください（200字程度）。 |
| 実施項目名② | 例）独自財源を用いた博士後期課程学生に対する生活費の支援及び予算額  項目が3つ以上ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。  項目が１つのみの場合は、②の行は削除ください。 |
| 期間② | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 内容② | 具体的内容を記載ください（200字程度）。 |
| 実績② | 具体的な実績を記載ください（200字程度）。 |
| 自己評価② | 実績に対する貴学での自己評価（評価指標に基づく評価結果）を記載ください（200字程度）。また、大学の博士課程教育に係る制度や体制等をどのように改善できたのかを記載ください（200字程度）。 |
|  |  |
| **キャリア開発・育成コンテンツについて、今後の予定（本申請「２－３－２」に記載した内容を除く）（研究目的除く）** | |
| 実施項目名① | ２－３－１の実施項目名と対応させてください。  本事業の枠組み以外でキャリア開発・育成コンテンツを実施されない場合は、全行「なし」と記載ください。  ※ 本申請による助成金を活用した取組とは別に、独自の取組を進めていく予定があれば記載をお願いします。 |
| 期間① | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 内容① | 具体的内容を記載ください（200字程度）。 |
| 実施項目名② | ２－３－１の実施項目名と対応させてください。  項目が3つ以上ある場合は、行を追加の上、同体裁で記載ください。  項目が１つのみの場合は、②の行は削除ください。 |
| 期間② | ○○○○年○月～○○○○年○月 |
| 内容② | 具体的内容を記載ください（200字程度）。 |

※1 大学独自の財源による取組を含め、継続性を確保し得る取組が実施されているか、または、実施される予定かを審査時に確認します。

※2 2023年度まで実施したSPRING・フェローシップ事業での取組は、「これまでの実績」へ記載ください。実施項目名については、事業名を記載いただければ構いません。

**２－５．　支援学生選抜方法**

**①募集方法**

（方法を記載ください）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**②応募要件**

（要件を記載ください）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**③選抜方法・選考の観点（方針）**

（方針を記載ください）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※1 1頁以内で簡潔に記載ください。

※2 経営層（大学本部）や外部有識者がどのように関与するかも明確に記載ください。

※3 留学生を支援する場合は、より多様な国・地域からの受け入れを進めるような方策や、受け入れが想定される国・地域について記載ください。

※4 目標とする本年度新規選抜学生の採択率（倍率）を記載ください。なお、計画書作成時に、採択された人数等に応じて計画を変更いただくことが可能です。

**④選抜体制**※客観性担保の観点から、必ず外部有識者を入れてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属部局・部署 | 職名 | 役割 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※共同申請大学や外部協力機関の方の場合は、「所属部局・部署」の欄に所属機関名も記載ください。

**２－６．　運営チーム（経営層）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属部局・部署 | 職名 | 役割 | 申請大学/共同申請大学 |
| ○○ ○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | 申請大学 |
| ○○ ○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | 申請大学 |
| ○○ ○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | 申請大学 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※ 共同申請大学の方の場合は、「所属部局・部署」の欄に所属機関名も記載ください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※ 運営チームに対する経営層（大学本部）のコミットメントについて、「図」と「400字程度の文書」で簡潔に説明ください。

**２－７．　運営チーム（プログラム推進とバックオフィス）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名  雇用予定の方は、末に※を付けること | 所属部局・部署 | 職名 | 役割  大学事務費より人件費を支出する者には末に※を付けること | 申請大学/共同申請大学/外部協力機関 |
| ○○ ○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | 事業統括 | 申請大学 |
| ○○ ○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○※ | 申請大学 |
| ○○ ○○※ | ○○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | 申請大学 |
| ○○ ○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | ○○○○○ | 外部協力機関 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※ 共同申請大学や外部協力機関の方の場合は、「所属部局・部署」の欄に所属機関名も記載ください。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※ 運営チームの体制の強みとして、アピールできることがあれば、「400字程度の文書」で簡潔に説明ください。

**３．プロジェクト概要**

※これまで記載いただいた内容について、パワーポイント1枚（**A4サイズ・横**）でプロジェクト概要スライド（イラストや図を使ってまとめたもの）を作成の上、貼り付けてください。別途、pptxの提出もお願いします。なお、機構内説明用として、一部編集の上、使用させていただく可能性もありますので予めご承知置きください。

以上